

地域別検討協議会学区別検討資料(日高学区)

日高学区高校配置計画の見込み

区分	R 6 (2024)	R 7 (2025)	R 8 (2026)	R 9 (2027)	R 10 (2028)	R 11 (2029)	R 12 (2030)	R 13 (2031)	令和7～13 (2025～2031) 年までの 増減	令和10～13 (2028～2031) 年までの 増減
学区内中卒者数	491	469	480	438	452	386	420	380	▲ 111	▲ 58
対前年増減	▲ 23	▲ 22	+ 11	▲ 42	+ 14	▲ 66	+ 34	▲ 40		
新ひだか町中卒者数	(155)	(160)	(165)	(162)	(157)	(128)	(147)	(143)	▲ 12	▲ 19
対前年増減	▲ 17	+ 5	+ 5	▲ 3	▲ 5	▲ 29	+ 19	▲ 4		
浦河町中卒者数	(100)	(68)	(99)	(69)	(72)	(61)	(75)	(61)	▲ 39	▲ 8
対前年増減	▲ 5	▲ 32	+ 31	▲ 30	+ 3	▲ 11	+ 14	▲ 14		
学校名	令和6(2024)年度の 学科及び募集学級数 R6 (2024) 欠員				令和7(2025) 年度	令和8(2026) 年度	令和9(2027) 年度の見通し	令和10(2028)～13(2031)年度までの見通し		摘要
	普通	職業	計							
単 静 内	5→4		4	6			1～2学級 に相当する 中卒者の減	4年間で1～2学級に相当する 中卒者の減		平取の協力校 R6(2024)第2次募集後学 級減
静内農業		農 2	2	32						
富 川	1		1	16						
地 平 取	1		1	34						再編整備留保
総 浦 河	3		3	36						
中高 *えりも	2		2	47						
6校	12→ 11	2	13	171						

注1 学科種別の「普通」には、普通科のほか、総合学科、理数、外国語、体育等の専門学科を含む。

注2 学校名の「単」は単位制、「総」は総合学科、「フ」はフィールド制、「中高」は連携型中高一貫教育校、「地」は地域連携校。

注3 学校名の*は市町村立学校。

注4 令和6(2024)年度募集学級数の「→」表示は、第2次募集後の学級減を実施したことを示す。

学区の検討事項と現状・課題

学区の検討事項	現状・課題
○中卒者数の増減に対応しながら、多様な学習ニーズに応える高校配置の在り方	<ul style="list-style-type: none"> 令和9(2027)年度の定員調整等の検討に当たっては、42人の中卒者数の減のほか、町ごとの中卒者数の状況なども考慮した検討が必要 令和10(2028)年以降については、令和13(2031)年までに学区全体で58人の中卒者数の減が見込まれること、特に令和11(2029)年において66人の大幅な減が見込まれることから、欠員の状況を考慮し、配置の在り方の検討が必要
○地域の取組を勘案した特例的取扱い	<ul style="list-style-type: none"> 再編整備留保校について、集中取組期間を設け、道教委が所在市町村をはじめとした地域と連携し、高校の特色化・魅力化を進め、入学者確保に取り組むことが必要 再編整備を留保されている場合であっても、5月1日現在の第1学年の在籍者数が2年連続して10人未満となった場合は、再編整備を進めることとしているため、本年度10人未満となっている高校については、生徒数の確保に向け、一層魅力ある高校づくりが必要